

～～第8918回～～

水ヶ塚～小天狗塚・幕岩周回

～R2. 6. 6～

安倍川駅前を車3台14名で6:00出発。新コロナの影響で計画変更し、富士山スカイラインの水ヶ塚駐車場に向かう。トイレ、準備運動を済ませ、富士山を正面に眺めてから、750 須山口登山歩道を二合五勺(御殿庭下)に向かって歩き始める。標高差 550m弱の登りで初めは傾斜もあまりない。ブナやカエデの気持ちのいいグリーンシャワーロードだ。1キロ程歩くと傾斜も出てきて、足元にはシロバナノヘビイチゴの花が目立ち始め、一面の白い花はきれいだ。ヘビイチゴの黄色もある。エゾハルゼミの合唱がにぎやかだ。ヤマガラヤツツドリも鳴いている。標高が上がり亜高山帯に入るとシラビソやコマツガの針葉樹林帯になる。途中衣服調整と水分補給の休みを経て、二合五勺(御殿庭下)に943着、小休止。ここは本日のコースの最高標高地点といてよく、ここからコースは東に向かい富士山東南面をトラバースしていく。歩く人が少ないためか伸びた枝の煩わしいトラバースの道を少しのアップダウンをしながら進むと御殿庭入口に着く。ここは今まで歩いてきた宝永噴火の影響が少なかった樹林に覆われた地域と、宝永噴火により噴火の影響をもろに受けた火山噴出物に覆われた地域の境界である。目の前には宝永第三火口から流れ出てきているスコリアの沢が広がっている。足元には白いフジハタザオが咲いている。噴火の影響が少ない(比較的)この辺はカラマツの森で新芽がみずみずしくて本当にきれいだ。東側へと歩くにつれカラマツもわずかになり、スコリアの火山荒原にオンタデやイタドリ、フジアザミが葉を広げている。夏に向かって、さあ成長するぞというところか。1913m標高点の小天狗塚に1017着。富士山頂や宝永山、南面の裾野側の眺めがいいところだが、残念ながらガスだ。四辻(二合)まで進み、右折して幕岩へと須山口下山歩道を下る。登ってくる7、8名のグループとすれ違う。今日初めて会う登山者だ。幕岩上の斜面に大きなヤマシャクヤクが咲いていた。期待していた花を見つけてほっとする。幕岩へ下る斜面にもヤマシャクヤクがたくさん咲いている。皆で花を楽しみ写真を撮る。一輪の花は何度か見ているが、こんなにたくさんのヤマシャクヤクを見るのは初めてだ。幕岩で昼食を済ませて、下りに着く。ここからも期待通りのヤマシャクヤクロードだ。須山御胎内に着き、南側の潜って通過できる洞穴を歩いたが、北側の木花咲耶姫の石像が安置されている部分は崩落の恐れとのことで入れなかった。ここからは下山歩道を離れ水ヶ塚に向かう。ブナやカエデなどの豊かな植生の森を緩やかに下り、登りに歩いた道に出会うとゴールはすぐである。植物の垂直分布と噴火の影響など豊かな自然とダイナミックなそれを楽しんだ山行だった。

参加者：14名（静岡西11、静岡南1、藤枝2）

天気：晴れ時々曇り

地図：印野

コースタイム：水ヶ塚駐車場(1448m)750…二合五勺(御殿庭下・1978m)943…御殿庭入

口 1000…小天狗塚 (1913m) 1017…四辻 (二合) 1046…幕岩 (1650m) 1120-47…須山御胎内  
1223…水ヶ塚駐車場 1310  
記録：静岡西支部 OK



須山御胎内